

## 実務薬学

[講義] 第2学年～第3学年 前期 選択 2単位

《担当者名》早坂 敬明(薬学部)  
平野 剛(薬学部) 高村 茂生(薬学部)

### 【概要】

近年、薬物治療の安全性と有効性の確保を目的として、「医薬品の適正使用」に対する認識が急速に高まっている。このような状況の中で薬剤師を取り巻く環境も大きく変化し、薬剤師がその専門性を発揮しながら医療チームの一員としての役割を担うことが社会的に求められている。またそのために取り組むべき業務も多岐にわたっている。

本講義では、「注射剤調剤」、「患者への服薬指導」、「処方箋と疑義照会」、「医療の安全管理」に関する基本的事項を修得する。さらに、これらの業務を通して、これからの患者指向の医療において、薬剤師がその職能を発揮し、かつ実践していくための応用的知識について学ぶ。

### 【学修目標】

注射剤、輸液の調製ならびに高カロリー輸液の調製を適正に行うために、注射剤などに関する基本的知識を概説できる。

安心安全の医療を実践するために、医療過誤を引き起こさない態度を身につけ、また医療安全と医療事故防止の基本的知識を概説できる。

医療チームの一員である薬剤師として、病院や薬局において患者に対して適切な服薬指導を行うための基本的知識を概説できる。

### 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

### 【ディプロマポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

### 【実務経験】

平野 剛(薬剤師)、早坂敬明(薬剤師)、高村茂生(薬剤師)

### 【実務経験を活かした教育内容】

教科担当の3名は、薬局・病院薬剤師としての豊富な実務経験があり、臨床における薬剤師業務の基本的な事項を講義する。